

2021年6月4日

科目名	判断推理入門	必選/形式	必須 / 対面及び遠隔授業(ライブ配信)
対象クラス	警察消防学科1年	開講時期	前期
教員名	松田 渉	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

本科目はライブ配信による遠隔授業形式にて実施する。

判断推理の基本及び応用レベル知識を習得し、初級公務員試験合格を目指す。テキスト、ワークブックを中心に自作プリントも交え指導を行い、頻出分野の得点力を上げる。学生のほとんどが初学者であるため、1年次は丁寧な解説を心掛け、受験年次(2年次)に自力で問題演習をこなす力を養う。また、オンラインの質問対応や、スタディサプリの活用など、自主的な学習も促す。

出欠確認/課題配布&提出/質問受付等は、対面授業及び授業管理システム(MS Teams)を通じて行うものとする。

## 2. 授業計画

(1時限 45分 × 57回 = 2565分 3単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	対面・ライブ授業	41	対面・ライブ授業
2	暗号	42	折り紙・重ね合わせ
3	対面・ライブ授業	43	
4	スタディサプリア聴、問題演習	44	
5	対面・ライブ授業	45	投影図
6	対面・ライブ授業	46	
7	スタディサプリア聴、問題演習	47	
8	試合の勝敗	48	立体の切断・回転
9	対面・ライブ授業	49	
10	スタディサプリア聴、問題演習	50	
11	順序関係	51	発言推理
12	対面・ライブ授業	52	
13	対面・ライブ授業	53	
14	スタディサプリア聴、問題演習	54	
15	方位・位置関係	55	予備
16	対面・ライブ授業	56	
17	対面・ライブ授業	57	
18	展開図	58	
19	対面・ライブ授業	59	
20	対面・ライブ授業	60	
21	軌跡・回転	61	
22	スタディサプリア聴、問題演習	62	
23	対面・ライブ授業	63	
24	道順・一筆書き	64	
25	対面・ライブ授業	65	
26	対面・ライブ授業	66	
27	論理と集合	67	
28	対面・ライブ授業	68	
29	問題演習、自主学習	69	
30	手順・操作、数量、規則性	70	
31	対面・ライブ授業	71	
32	問題演習、自主学習	72	
33	平面構成・平面分割	73	
34	対面・ライブ授業	74	
35	問題演習、自主学習	75	
36	立体図形の構成	76	
37	対面・ライブ授業	77	
38	問題演習、自主学習	78	
39	サイコロ	79	
40	対面・ライブ授業	80	
	問題演習、自主学習		

## 3. 評価方法

出席	10%	100%	備考欄 ・ 出欠はTeamsのログイン状況、スタディサプリア聴の視聴時間と確認テストの回答数をもって管理する。 ・ 単位認定は期末試験の得点をメインに、平常点も加味する。 ・ 授業時間以外でオンライン質問対応を週1~2コマ実施する。
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験			
期末試験	80%		

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	高卒程度公務員試験対策 課題処理(テキスト・問題集)、自作プリント		
著者名	株式会社ウィネット公務員試験研究会	出版社	株式会社ウィネット

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	数的推理入門	必選／形式	必修 / 対面授業・遠隔授業(ライブ配信)
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	前期
教員名	粕谷 草太	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>●数理的な課題を通して基礎的な計算能力を養いながら、公務員に必要とされる論理的な思考力を育成する。</li> <li>●中学・高校において既習の基本単元を復習しながら、随所に公務員試験レベルの問題を織り交ぜ、得点力向上を狙う。</li> <li>●2～4章ほど進んだところで復習の機会を設け、演習プリント等も活用しながら、学生の学力に応じた対応も行う。</li> </ul>
--

## 2. 授業計画

(1時限 45分 × 57回 = 2565分 3単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	1章 数と式の基本	41	16章 面積・角度
2		42	
3	2章 約数・倍数, 記数法	43	17章 立体図形
4		44	
5	3章 方程式の応用	45	16章～17章の復習
6		46	
7	4章 連立方程式	47	18章 場合の数
8		48	
9	1章～4章の復習	49	19章 順列・組合せ
10		50	
11	5章 不等式	51	20章 確率(1)
12		52	
13	6章 時間・距離・速さ(1)	53	21章 確率(2)
14		54	
15	7章 時間・距離・速さ(2)	55	18章～21章の復習
16		56	
17	5章～7章の復習	57	予備日
18		58	
19	8章 割合・比	59	
20		60	
21	9章 濃度	61	
22		62	
23	10章 仕事算	63	
24		64	
25	8章～10章の復習	65	
26		66	
27	11章 数列, 規則	67	
28		68	
29	12章 魔方陣, 覆面算	69	
30		70	
31	13章 その他数量問題	71	
32		72	
33	11章～13章の復習	73	
34		74	
35	14章 三角形と多角形	75	
36		76	
37	15章 円	77	
38		78	
39	14章～15章の復習	79	
40		80	

## 3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄 ・ライブ配信の際は Teamsの出席管理機能を用いて出欠管理を行う。 ・授業への参加態度、課題への取り組みなどの状況を見て 総合的に成績の判断を行う。
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験			
期末試験	80%		

## 4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	高卒程度公務員試験対策 数的処理(数的推理)・資料解釈テキスト&問題集		
著者名	株式会社ウイネット	出版社	株式会社ウイネット

## 5. 実務教員の経歴

無
---

科目名	社会科学入門・社会科学Ⅰ・時事	必選／形式	必須 / 対面授業・一部オンライン
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	通年
教員名	松本 靖	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会科学の基礎知識をテキストに沿って予習・授業・復習を基本スタイルにして実施する。</li> <li>・特に公務員試験頻出分野においては、インターネットや自作プリントを用いて理解を深めさせる工夫を実施する。</li> <li>・時事問題については、ニュース等を利用して学習し、常に社会の動向に注目する習慣を構築する。</li> </ul>
---

2. 授業計画 (1時限 45分 × 75回 = 3375分 5単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	第1章. 民主政治の成立1 政治分野	41	第2章. 企業 経済分野
2	第1章. 民主政治の成立1 政治分野	42	第3章. 経済学 経済分野
3	第1章. 民主政治の成立2 政治分野	43	第3章. 経済学 経済分野
4	第1章. 民主政治の成立2 政治分野	44	第3章. 経済学 経済分野
5	第2章. 世界の主な政治体制 政治分野	45	第4章. 国富と経済成長 経済分野
6	第2章. 世界の主な政治体制 政治分野	46	第4章. 国富と経済成長 経済分野
7	第2章. 世界の主な政治体制 政治分野	47	第4章. 国富と経済成長 経済分野
8	第2章. 世界の主な政治体制 政治分野	48	第4章. 国富と経済成長 経済分野
9	第3章. 明治憲法・日本国憲法 政治分野	49	第5章. 金融 経済分野
10	第3章. 明治憲法・日本国憲法 政治分野	50	第5章. 金融 経済分野
11	第3章. 明治憲法・日本国憲法 政治分野	51	第5章. 金融 経済分野
12	第3章. 明治憲法・日本国憲法 政治分野	52	第5章. 金融 経済分野
13	第4章. 基本的人権 政治分野	53	第6章. 財政と財政・金融政策 経済分野
14	第4章. 基本的人権 政治分野	54	第6章. 財政と財政・金融政策 経済分野
15	第4章. 基本的人権 政治分野	55	第6章. 財政と財政・金融政策 経済分野
16	第4章. 基本的人権 政治分野	56	第6章. 財政と財政・金融政策 経済分野
17	第5章. 国会 政治分野	57	第6章. 財政と財政・金融政策 経済分野
18	第5章. 国会 政治分野	58	第7章. 日本経済の発展 経済分野
19	第5章. 国会 政治分野	59	第7章. 日本経済の発展 経済分野
20	第6章. 内閣 政治分野	60	第7章. 日本経済の発展 経済分野
21	第6章. 内閣 政治分野	61	第7章. 日本経済の発展 経済分野
22	第6章. 内閣 政治分野	62	第8章. 貿易と国際収支 経済分野
23	第7章. 裁判所 政治分野	63	第8章. 貿易と国際収支 経済分野
24	第7章. 裁判所 政治分野	64	第8章. 貿易と国際収支 経済分野
25	第8章. 地方自治 政治分野	65	第8章. 貿易と国際収支 経済分野
26	第8章. 地方自治 政治分野	66	第9章. 国際経済 経済分野
27	第9章. 現代政治の課題 政治分野	67	第9章. 国際経済 経済分野
28	第9章. 現代政治の課題 政治分野	68	第9章. 国際経済 経済分野
29	第10章. 国際法と国連 政治分野	69	第9章. 国際経済 経済分野
30	第10章. 国際法と国連 政治分野	70	経済1～5章 確認テスト 経済分野
31	第11章. 国際政治の課題 政治分野	71	経済6～9章 確認テスト 経済分野
32	第11章. 国際政治の課題 政治分野	72	時事 時事問題
33	政治1～5章 確認テスト 政治分野	73	時事 時事問題
34	政治6～11章 確認テスト 政治分野	74	時事 時事問題
35	第1章. 市場と需要供給曲線 経済分野	75	時事 時事問題
36	第1章. 市場と需要供給曲線 経済分野	76	
37	第1章. 市場と需要供給曲線 経済分野	77	
38	第1章. 市場と需要供給曲線 経済分野	78	
39	第2章. 企業 経済分野	79	
40	第2章. 企業 経済分野	80	

3. 評価方法

出席	5%	} 100%	備考欄 ・ライブ配信授業は学生からの返信機能にて出席確認する。 ・課題提出はクラスLINEへ写真添付を持って提出扱いとする。 ・各種連絡、質問等については、各担任よりTeams若しくはクラスLINEを用いて双方向の対応を実施する。
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	5%		
中間試験	—		
期末試験	90%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	高卒程度公務員講座シリーズ一般知識講義編上、同解説編上、同ワークブック上、自作プリント		
著者名	株式会社ウィネット公務員試験研究会	出版社	株式会社ウィネット

5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	人文科学A入門(地理)	必選/形式	必須/遠隔授業(ライブ配信&動画配信)
対象クラス	公務員ビジネス学科1年/警察・消防学科1年	開講時期	前期
教員名	後藤 博之	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

<p>本科目はライブ配信による遠隔オンライン授業形式にて実施する。</p> <p>本試験に向け、得点源に出来るための指導を行う。実際の問題を徹底的に解かせ、試験によく出るポイントを押さえた授業を実施。地理を通して世界の様々な現状に興味を持たせることも授業の重要な要素としている。</p> <p>学生には毎回事前に授業に関する指示書を送信。自習課題等の指示、提出を徹底させるものとする。</p> <p>出欠確認/課題配布・提出/質問受付等は全て授業管理システム(MS Teams)を通じて行うものとする。</p>
---

## 2. 授業計画

(1時限

45分

×

27回

=

1215分

1単位

時間	指導単元	時間	指導単元
1	地図	41	
2	地図	42	
3	地図	43	
4	地図	44	
5	地図	45	
6	気候	46	
7	気候	47	
8	気候	48	
9	気候	49	
10	気候	50	
11	地形	51	
12	地形	52	
13	地形	53	
14	地形	54	
15	地形	55	
16	世界の農林水産業	56	
17	世界の農林水産業	57	
18	世界の農林水産業	58	
19	世界の農林水産業	59	
20	世界の農林水産業	60	
21	世界のエネルギー・鉱産資源	61	
22	世界のエネルギー・鉱産資源	62	
23	世界のエネルギー・鉱産資源	63	
24	世界のエネルギー・鉱産資源	64	
25	世界のエネルギー・鉱産資源	65	
26	過去問対策	66	
27	評定試験	67	
28		68	
29		69	
30		70	
31		71	
32		72	
33		73	
34		74	
35		75	
36		76	
37		77	
38		78	
39		79	
40		80	

## 3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄 ・遠隔授業は学生による返信機能にて出席確認する。 ・課題提出はクラス担任のLINEへ写真添付を持って提出扱いとする。 ・各種連絡、質問等については、各担任よりTeamsもしくはLINEを用いて双方向の対応を実施する。
授業貢献度	-		
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	-		
期末試験	80%		

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	高卒程度公務員試験対策 人文科学、地図帳、その他自作プリント		
著者名	株式会社ウィネット公務員試験研究会	出版社	株式会社ウィネット

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	人文科学入門(日本史・世界史)	必選/形式	必修 / 遠隔授業(動画配信)
対象クラス	警察・消防学科1年/公務員ビジネス学科1年	開講時期	前期
教員名	粕谷 草太	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

<p>本科目は動画配信による遠隔授業形式にて実施する。          日本史は自作プリントを使用しながら、テキストに準じて歴史の大枠を把握することを最優先に授業を行う。          世界史は主にスタディサプリの視聴を通じて、基礎知識の定着を図る。          いずれも、各自の高校時における履修状況に応じて、各自目標を定め、積極的な姿勢で授業に臨むことを求める。</p> <p>出欠確認、課題配布・提出等は MS Teams/MS Forms/スタディサプリア を通じて行うものとする。</p>
---

## 2. 授業計画 (1時限 45分 × 31回 = 1395分 2単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	日本史	41	
2	旧石器時代～古墳時代	42	
3	日本史	43	
4	飛鳥時代～奈良時代	44	
5	世界史	45	
6	イスラーム以前のオリエント史 古代ギリシアと共和政ローマ	46	
7	世界史	47	
8	古代ギリシアと共和政ローマ	48	
9	日本史	49	
10	平安時代	50	
11	日本史	51	
12	鎌倉時代	52	
13	世界史	53	
14	ゲルマン民族・スラヴ民族・ビザンツ帝国	54	
15	世界史	55	
16	西ヨーロッパ中世世界	56	
17	世界史	57	
18	神聖ローマ帝国・新大陸・宗教改革	58	
19	日本史	59	
20	室町時代	60	
21	日本史	61	
22	安土桃山時代	62	
23	世界史	63	
24	ネーデルラントの独立 テューダー朝とステュアート朝	64	
25	世界史	65	
26	宗教戦争と絶対王政(フランス・ドイツ)	66	
27	世界史	67	
28	ロシア絶対王政とアメリカ独立革命	68	
29	世界史	69	
30	フランス革命とナポレオン	70	
31	前期のまとめ(予備日)	71	
32		72	
33		73	
34		74	
35		75	
36		76	
37		77	
38		78	
39		79	
40		80	

## 3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄 ・ Microsoft Formsを利用した小テストならびにアンケートへの回答をもって出席の確認を行う。 動画視聴が済んでいても未回答の場合は欠席扱いとする。 ・ 諸連絡は、クラスLINE等により各担任から行う。
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等	50%		
中間試験			
期末試験	40%		

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	高卒程度公務員試験対策 人文科学テキスト		
著者名	株式会社ウイネット	出版社	株式会社ウイネット

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	判断推理 I	必選/形式	必須 / 対面及び遠隔授業(ライブ配信)
対象クラス	警察消防学科1年	開講時期	後期
教員名	松田 渉	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

<p>本科目はライブ配信による遠隔授業形式にて実施する。</p> <p>判断推理の基本及び応用レベル知識を習得し、初級公務員試験合格を目指す。テキスト・問題集を中心に自作プリントも交え指導を行い、頻出分野の得点力を上げる。学生のほとんどが初学者であるため、1年次は丁寧な解説を心掛け、受験年次(2年次)に自力で問題演習をこなす力を養う。また、オンラインの質問対応や、スタディサプリの活用など、自主的な学習も促す。</p> <p>出欠確認/課題配布&amp;提出/質問受付等は、対面授業及び授業管理システム(MS Teams)を通じて行うものとする。</p>
--

## 2. 授業計画

(1時限

45分

×

61回

=

2745分

4単位

時間	指導単元	時間	指導単元
1	対面・ライブ授業	41	対面・ライブ授業
2	対面・ライブ授業	42	対面・ライブ授業
3	過去問題演習	43	過去問題演習
4	過去問題演習	44	過去問題演習
5	対面・ライブ授業	45	対面・ライブ授業
6	対面・ライブ授業	46	対面・ライブ授業
7	過去問題演習	47	過去問題演習
8	対面・ライブ授業	48	過去問題演習
9	対面・ライブ授業	49	対面・ライブ授業
10	過去問題演習	50	対面・ライブ授業
11	対面・ライブ授業	51	過去問題演習
12	対面・ライブ授業	52	過去問題演習
13	過去問題演習	53	対面・ライブ授業
14	対面・ライブ授業	54	対面・ライブ授業
15	対面・ライブ授業	55	過去問題演習
16	過去問題演習	56	過去問題演習
17	対面・ライブ授業	57	対面・ライブ授業
18	対面・ライブ授業	58	対面・ライブ授業
19	過去問題演習	59	過去問題演習
20	対面・ライブ授業	60	過去問題演習
21	対面・ライブ授業	61	予備
22	過去問題演習	62	
23	過去問題演習	63	
24	対面・ライブ授業	64	
25	対面・ライブ授業	65	
26	対面・ライブ授業	66	
27	過去問題演習	67	
28	過去問題演習	68	
29	過去問題演習	69	
30	対面・ライブ授業	70	
31	対面・ライブ授業	71	
32	対面・ライブ授業	72	
33	対面・ライブ授業	73	
34	対面・ライブ授業	74	
35	対面・ライブ授業	75	
36	過去問題演習	76	
37	対面・ライブ授業	77	
38	対面・ライブ授業	78	
39	過去問題演習	79	
40	過去問題演習	80	

## 3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄 ・ 出欠はTeamsのログイン状況、スタディサプリの視聴時間と確認テストの回答数をもって管理する。 ・ 単位認定は期末試験の得点をメインに、平常点も加味する。 ・ 授業時間以外でオンライン質問対応を週1~2コマ実施する。
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験			
期末試験	80%		

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	高卒程度公務員試験対策 課題処理(テキスト・問題集)、自作プリント		
著者名	株式会社ウィネット公務員試験研究会	出版社	株式会社ウィネット

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	数的推理 I	必選／形式	必修 / 対面授業・遠隔授業(ライブ配信)
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	後期
教員名	池口 清秀	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>●数理的な課題を通し、基本的な計算力を鍛えながら、正答を導くための論理的な思考力を育成することを目的とする。</li> <li>●中学～高校の計算・方程式などの基本内容の理解を深めながら、初級公務員試験レベルに対応できる得点力を育成する。</li> <li>●テキスト以外にも、補助的な演習プリントを適宜配布し、実力錬成を行う。</li> </ul>
--

## 2. 授業計画 (1時限 45分 × 61回 = 2745分 4単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	数と式の基本	41	確率(2)
2		42	
3	約数・倍数、記数法	43	総合演習①
4		44	
5	方程式の応用	45	総合演習②
6		46	
7	連立方程式	47	総合演習③
8		48	
9	不等式	49	総合演習④
10		50	
11	時間・距離・速さ(1)	51	総合演習⑤
12		52	
13	時間・距離・速さ(2)	53	総合演習⑥
14		54	
15	割合・比	55	総合演習⑦
16		56	
17	濃度	57	総合演習⑧
18		58	
19	仕事算	59	総合演習⑨
20		60	
21	数列、規則	61	予備日
22		62	
23	魔方陣、覆面算	63	
24		64	
25	その他数量問題	65	
26		66	
27	三角形と多角形	67	
28		68	
29	円	69	
30		70	
31	面積・角度	71	
32		72	
33	立体図形	73	
34		74	
35	場合の数	75	
36		76	
37	順列・組合せ	77	
38		78	
39	確率(1)	79	
40		80	

## 3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	40%		
期末試験	40%		

## 4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	高卒程度公務員試験対策 数的処理(数的推理)・資料解釈テキスト&問題集 / 自作演習プリント		
著者名	株式会社ウイネット	出版社	株式会社ウイネット

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	人文科学A(地理) I	必選/形式	必須/遠隔授業(ライブ配信 & 動画配信)
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	後期
教員名	後藤 博之	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

<p>本科目はライブ配信による遠隔オンライン授業形式にて実施する。</p> <p>本試験に向け、世界の地誌を中心に国際化理解の指導も含めて授業を行う。後半は過去問対策を徹底し、前期の入門と併せて公務員試験合格に直結する指導を徹底する。</p> <p>学生には毎回事前に授業に関する指示書を送信。自習課題等の指示、提出を徹底させるものとする。</p> <p>出欠確認/課題配布・提出/質問受付等は全て授業管理システム(MS Teams)を通じて行うものとする。</p>
---

## 2. 授業計画

(1時限

45分

×

35回

=

1575分

2単位

時間	指導単元	時間	指導単元
1	世界の工業と都市		
2	世界の工業と都市		
3	世界の工業と都市		
4	世界の工業と都市		
5	世界の国家と文化		
6	世界の国家と文化		
7	世界の国家と文化		
8	世界の国家と文化		
9	世界の国家と文化		
10	日本地誌		
11	日本地誌		
12	日本地誌		
13	日本地誌		
14	アジア		
15	アジア		
16	アジア		
17	アジア		
18	アフリカ・オセアニア		
19	アフリカ・オセアニア		
20	アフリカ・オセアニア		
21	アフリカ・オセアニア		
22	ヨーロッパ		
23	ヨーロッパ		
24	ヨーロッパ		
25	ヨーロッパ		
26	北アメリカ		
27	北アメリカ		
28	北アメリカ		
29	北アメリカ		
30	南アメリカ		
31	南アメリカ		
32	南アメリカ		
33	南アメリカ		
34	過去問対策		
35	評定試験		
36			
37			
38			
39			
40			

## 3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄 ・遠隔授業は学生による返信機能にて出席確認する。 ・課題提出はクラス担任のLINEへ写真添付を持って提出扱いとする。 ・各種連絡、質問等については、各担任よりTeamsもしくはLINEを用いて双方向の対応を実施する。
授業貢献度	-		
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	-		
期末試験	80%		

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	高卒程度公務員試験対策 人文科学、地図帳、その他自作プリント		
著者名	株式会社ウィネット公務員試験研究会	出版社	株式会社ウィネット

## 5. 実務教員の経歴

無
---



2021年6月4日

科目名	人文科学B I (日本史・世界史)	必選/形式	必修 / 遠隔授業(動画配信)
対象クラス	警察・消防学科1年/公務員ビジネス学科1年	開講時期	後期
教員名	粕谷 草太	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

<p>本科目は動画配信による遠隔授業形式にて実施する。          日本史は自作プリントを使用しながら、テキストに準じて歴史の大枠を把握することを最優先に授業を行う。          世界史は主にスタディサプリの視聴を通じて、基礎知識の定着を図る。          いずれも、各自の高校時における履修状況に応じて、各自目標を定め、積極的な姿勢で授業に臨むことを求める。</p> <p>出欠確認、課題配布・提出等は MS Teams/MS Forms/スタディサプリア を通じて行うものとする。</p>
---

## 2. 授業計画 (1時限 45分 × 35回 = 1575分 2単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	日本史	41	
2	江戸時代①・②	42	
3	日本史	43	
4	江戸時代②・③	44	
5	世界史	45	
6	朝鮮・東南アジア史①	46	
7	世界史	47	
8	東南アジア史②	48	
9	イスラーム史(ウマイヤ朝まで)	49	
10	世界史	50	
11	イスラーム史	51	
12	(アッバース朝と分裂)	52	
13	世界史	53	
14	イスラーム王朝史	54	
15	(オスマン朝まで)	55	
16	日本史	56	
17	明治時代①・②	57	
18	日本史	58	
19	明治時代②・③	59	
20	日本史	60	
21	大正時代	61	
22	世界史	62	
23	ウィーン体制・産業革命	63	
24	世界史	64	
25	19世紀の英・伊・独・露・米国史	65	
26	世界史	66	
27	19世紀の中東・インド・東南アジア	67	
28	日本史	68	
29	昭和時代①・②	69	
30	日本史	70	
31	昭和時代②・③	71	
32	世界史	72	
33	アフリカ分割	73	
34	第一次世界大戦・ロシア革命	74	
35	世界史	75	
36	戦間期ヨーロッパ	76	
37	第二次世界大戦・冷戦	77	
38	日本史	78	
39	現代史	79	
40	後期のまとめ(予備日)	80	

## 3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄 ・ Microsoft Formsを利用した小テストならびにアンケートへの回答をもって出席の確認を行う。 動画視聴が済んでいても未回答の場合は欠席扱いとする。 ・ 諸連絡は、クラスLINE等により各担任から行う。
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等	50%		
中間試験			
期末試験	40%		

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	高卒程度公務員試験対策 人文科学テキスト		
著者名	株式会社ウイネット	出版社	株式会社ウイネット

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	文章理解 I	必選/形式	必須 / 対面授業・一部オンライン
対象クラス	警察消防学科1年	開講時期	後期
教員名	松本靖/松田渉	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

1.重点目標	公務員試験(論作文試験)受験対策
2.指導方法	テキストの各章に入る前にはpower pointによる内容説明を実施。 語彙・文法等の確認から入り、文章読解へと進む。加えて問題文中の漢字も学習する。 受験直前期の講義・演習であるため、添削も実施し文章構成力を練磨することに主眼を置く。

## 2. 授業計画

(1時限

45分

×

63回

=

2835分

4単位

時間	指導単元	時間	指導単元
1	第4章 手紙文	41	
2	①~③	42	
3	④~⑥	43	
4	第2章 資料分析	44	
5	①~③	45	
6	④⑤	46	
7	まとめ問題	47	
8	現代文読解プリント①	48	
9	現代文読解プリント②	49	
10	過去問(2014)14-1	50	
11	・前回の間違えた点の確認(小テスト)14-2	51	
12	14-3	52	
13	・今回の問題の実施。14-4	53	
14	4回分のまとめテスト(14-1から4)	54	
15	・解答と解説14-5	55	
16	14-6	56	
17	得点表に記入14-7	57	
18	14-8	58	
19	・残り時間を使って復習14-9	59	
20	5回分のまとめテスト(5から9)	60	
21	14-10	61	
22	14-11	62	
23	14-12	63	
24	14-13	64	
25	全てのまとめテスト(1から13まで)	65	
26	検定直前期(14-1、15-1)	66	
27	・上記に加え、問題を多用(15-1、16-1)	67	
28	17-1、18-1	68	
29	15-1~最後まで	69	16-1~最後まで
30		70	
31		71	
32		72	
33		73	
34		74	
35		75	
36		76	
37		77	
38		78	
39		79	
40		80	

## 3. 評価方法

出席	30%	} 100%	備考欄
授業貢献度	40%		
授業内のレポート・課題等	30%		
中間試験	0%		
期末試験	0%		

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	基礎から学べる!文章力ステップ文章検4級対応、自作プリント、漢検用フリーソフト(タブレットアプリ)		
著者名	公益財団法人日本漢字能力検定協会	出版社	公益財団法人日本漢字能力検定協会

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	文章理解入門	必選／形式	必須 / 対面授業・一部オンライン
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	前期
教員名	松田 渉/粕谷 草太	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

- 1.重点目標 公務員試験(作文試験)に向け、漢字検定3級合格程度の知識習得を図る。  
2.指導方法 漢字検定過去問題に取り組み、作文・論文に必要な知識を得る。  
四字熟語、文法等についても習得を図る。

## 2. 授業計画

(1時限

45分

×

68回

＝

3060分

4単位

時間	指導単元	時間	指導単元
1	漢字検定過去問題	41	漢字検定過去問題
2	漢字検定過去問題	42	漢字検定過去問題
3	漢字検定過去問題	43	漢字検定過去問題
4	漢字検定過去問題	44	漢字検定過去問題
5	漢字検定過去問題	45	漢字検定過去問題
6	漢字検定過去問題	46	漢字検定過去問題
7	漢字検定過去問題	47	漢字検定過去問題
8	漢字検定過去問題 自作確認テスト	48	漢字検定過去問題 自作確認テスト
9	漢字検定過去問題	49	漢字検定過去問題
10	漢字検定過去問題	50	漢字検定過去問題
11	漢字検定過去問題	51	漢字検定過去問題
12	漢字検定過去問題	52	漢字検定過去問題
13	漢字検定過去問題	53	漢字検定過去問題
14	漢字検定過去問題	54	漢字検定過去問題
15	漢字検定過去問題	55	漢字検定過去問題
16	漢字検定過去問題 自作確認テスト	56	漢字検定過去問題 自作確認テスト
17	漢字検定過去問題	57	漢字検定過去問題
18	漢字検定過去問題	58	漢字検定過去問題
19	漢字検定過去問題	59	漢字検定過去問題
20	漢字検定過去問題	60	漢字検定過去問題
21	漢字検定過去問題	61	漢字検定過去問題
22	漢字検定過去問題	62	漢字検定過去問題
23	漢字検定過去問題	63	漢字検定過去問題
24	漢字検定過去問題 自作確認テスト	64	漢字検定過去問題 自作確認テスト
25	漢字検定過去問題	65	漢字検定過去問題
26	漢字検定過去問題	66	漢字検定過去問題
27	漢字検定過去問題	67	漢字検定過去問題
28	漢字検定過去問題	68	漢字検定過去問題
29	漢字検定過去問題	69	
30	漢字検定過去問題	70	
31	漢字検定過去問題	71	
32	漢字検定過去問題 自作確認テスト	72	
33	漢字検定過去問題	73	
34	漢字検定過去問題	74	
35	漢字検定過去問題	75	
36	漢字検定過去問題	76	
37	漢字検定過去問題	77	
38	漢字検定過去問題	78	
39	漢字検定過去問題	79	
40	漢字検定過去問題 自作確認テスト	80	

## 3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄
授業貢献度	0%		
授業内のレポート・課題等			
中間試験	0%		
期末試験	90%		

## 4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	漢字検定過去問題プリント	出版社	公益財団法人日本漢字能力検定協会
著者名	公益財団法人日本漢字能力検定協会		

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	論文対策	必選/形式	必須 / 対面授業・一部オンライン
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	後期
教員名	工藤 亜佐子	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・作文の知識、技術の向上。</li> <li>・公務員試験必須の作文試験対策として、基礎基本から応用まで1年間かけてレベルアップを目指す。</li> </ul>
---

## 2. 授業計画

(1時限

45分

×

32回

=

1440分

2単位

時間	指導単元	時間	指導単元
1	原稿用紙の使い方	41	
2	原稿用紙の使い方	42	
3	公安系公務員の基礎知識	43	
4	公安系公務員の基礎知識	44	
5	第1回作文実施	45	
6	第1回作文実施	46	
7	添削済み作文の見直し	47	
8	添削済み作文の見直し	48	
9	第2回作文実施	49	
10	第2回作文実施	50	
11	添削済み作文の見直し	51	
12	添削済み作文の見直し	52	
13	第3回作文実施	53	
14	第3回作文実施	54	
15	添削済み作文の見直し	55	
16	添削済み作文の見直し	56	
17	第4回作文実施	57	
18	第4回作文実施	58	
19	添削済み作文の見直し	59	
20	添削済み作文の見直し	60	
21	第5回作文実施	61	
22	第5回作文実施	62	
23	添削済み作文の見直し	63	
24	添削済み作文の見直し	64	
25	第6回作文実施	65	
26	第6回作文実施	66	
27	添削済み作文の見直し	67	
28	添削済み作文の見直し	68	
29	第7回作文実施	69	
30	第7回作文実施	70	
31	添削済み作文の見直し	71	
32	添削済み作文の見直し	72	
33		73	
34		74	
35		75	
36		76	
37		77	
38		78	
39		79	
40		80	

## 3. 評価方法

出席	100%	} 100%	備考欄 ・第7回実施の作文添削の返却、見直しは別途時間を設けて実施する。
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等			
中間試験			
期末試験			

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	なし	出版社	
著者名			

## 5. 実務教員の経歴

無
---

科目名	体育実習 I	必選/形式	必須 / 対面授業
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	前期
教員名	松田 渉	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

体育実習 I ●全コース⇒体力TR、階段TR、シャトルランor有酸素・柔軟性・体幹TR・ケア→可動域チェック等 授業後や放課後にもTRが各自で継続的にできるようにTR種目指導と食事と休養とTRの関係を指導 安全面への配慮も合わせて指導 ※4月8月前後(長期休暇明けなど)に体力試験科目の体力測定の実施。 ●改訂版 健康とスポーツの生理科学
--

2. 授業計画 (1時限 45分 × 15回 = 675分 1単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	体カトレーニング・(階段トレーニング)	41	
2	初期:動作理論~TR理論~可動域チェック	42	
3	↑ 継続して可動域確保動作の実施	43	
4		44	
5	中期:サーキットTR(有酸素からミドル系TR)	45	
6	↑	46	
7	↓	47	
8	後期:各自目標設定→TRメニューの組み方と実践	48	
9	全週共通。体力錬成を通し、公安系公務員に必要な体力・精神力を磨く。また厳しいトレーニングをクラス全員で行うことで強い信頼関係、固い絆を手に入れる。	49	
10		50	
11		51	
12		52	
13		53	
14		54	
15		55	
16		56	
17		57	
18		58	
19		59	
20		60	
21		61	
22		62	
23		63	
24		64	
25		65	
26		66	
27		67	
28		68	
29		69	
30		70	
31		71	
32		72	
33		73	
34		74	
35		75	
36		76	
37		77	
38		78	
39		79	
40		80	

3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄
授業貢献度	30%		
授業内のレポート・課題等			
中間試験	30%		
期末試験	30%		

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	改訂版 健康とスポーツの生理科学	出版社	ふくろう出版
著者名	江橋博		

5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	自然科学 I	必選/形式	必須 / 対面授業・一部オンライン
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	後期
教員名	中野 樹	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

自然科学のうち、化学・生物・物理・地学をこの順に授業を行っていく。身の回りの自然現象に対する興味を促すことと同時に、単なる暗記ではなく原理原則に注目した授業とする。  
授業数が少ないため、頻出である重要単元に絞って授業を展開していく。演習などのアウトプットは、課題を課して学生の自主的な学習を促すことで補っていく。

## 2. 授業計画 (1時限 45分 × 36回 = 1620分 2単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	化学1章 物質の構成・化学結合	41	
2	化学1章 物質の構成・化学結合	42	
3	化学2章 周期表	43	
4	化学3章 物質の状態	44	
5	化学4章 化学反応	45	
6	化学4章 化学反応	46	
7	化学5章 酸・塩基	47	
8	化学6章 酸化・還元	48	
9	化学8章 気体の製法と性質	49	
10	生物1章 細胞の構造と働き	50	
11	生物1章 細胞の構造と働き	51	
12	生物2章 光合成・呼吸・酵素	52	
13	生物2章 光合成・呼吸・酵素	53	
14	生物3章 恒常性と調節	54	
15	生物3章 恒常性と調節	55	
16	生物4章 反応と刺激	56	
17	生物4章 反応と刺激	57	
18	生物5章 遺伝	58	
19	生物5章 遺伝	59	
20	物理2章 物体の運動	60	
21	物理2章 物体の運動	61	
22	物理1章 力の性質	62	
23	物理3章 運動量・エネルギー	63	
24	物理4章 熱とエネルギー	64	
25	物理6章 電気回路と時期	65	
26	物理6章 電気回路と時期	66	
27	物理5章 波動	67	
28	物理5章 波動	68	
29	地学2章 地球の内部構造と地震	69	
30	地学2章 地球の内部構造と地震	70	
31	地学1章 地球の構成物質	71	
32	地学4章 地球・太陽・月	72	
33	地学5章 太陽系・構成	73	
34	地学6章 大気と海洋	74	
35	地学7章 天気	75	
36		76	
37		77	
38		78	
39		79	
40		80	

## 3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄 ・ オンライン授業の際は、課題の提出をもって出席を管理する。 ・ 単位認定主に評定試験の得点とするが、平常点も加味する。 ・ ・
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験			
期末試験	80%		

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	高卒程度公務員試験対策 自然科学テキスト&問題集 他・補助プリント		
著者名	株式会社ウィネット	出版社	株式会社ウィネット

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	防災法/公安概論	必選/形式	必須 / 対面授業・一部オンライン
対象クラス	警察・消防学科1年:全コース	開講時期	通年
教員名	松本 靖	実務授業の有無	有

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

- ・救助・救急救命・公安系職業の基礎知識について、自作資料や現役消防士等の話を用いて理解させる。
- ・資料、手記等を用いてリアリティのある授業を展開して理解を深めさせる。
- ・警察、自衛隊の実際の体験・見学を通して職業をより具体的に理解させる。

## 2. 授業計画

(1時限

45分

×

30回

=

1350分

2単位

時間	指導単元	時間	指導単元
1	公務員の基礎知識	41	
2	公安系公務員の基礎知識	42	
3	公安系公務員の基礎知識	43	
4	公安系公務員の基礎知識	44	
5	法律から見る公安系の使命と職責	45	
6	法律から見る公安系の使命と職責	46	
7	資料・手記等で学ぶ公安系マインド	47	
8	資料・手記等で学ぶ公安系マインド	48	
9	資料・手記等で学ぶ公安系マインド	49	
10	OB・OGの事例から学ぶ公安系の実際	50	
11	OB・OGの事例から学ぶ公安系の実際	51	
12	OB・OGの事例から学ぶ公安系の実際	52	
13	災害の種類・現状・課題	53	
14	災害の種類・現状・課題	54	
15	応急手当の基本	55	
16	動画で見る公安系の使命と職責	56	
17	動画で見る公安系の使命と職責	57	
18	動画で見る公安系の使命と職責	58	
19	動画で見る公安系の使命と職責	59	
20	動画で見る公安系の使命と職責	60	
21	面接カード作成	61	
22	面接カード作成	62	
23	面接カード作成	63	
24	OB・OGの事例から学ぶ公安系の実際2	64	
25	OB・OGの事例から学ぶ公安系の実際2	65	
26	OB・OGの事例から学ぶ公安系の実際2	66	
27	警察・消防学科2年生の受験体験談	67	
28	警察・消防学科2年生の受験体験談	68	
29	警察・消防学科2年生の受験体験談	69	
30	警察・消防学科2年生の受験体験談	70	
31		71	
32		72	
33		73	
34		74	
35		75	
36		76	
37		77	
38		78	
39		79	
40		80	

## 3. 評価方法

出席	90%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	—		
期末試験	—		

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	自作プリント等	出版社	—
著者名	—		

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	公務員試験演習 I	必選／形式	必須 / 対面授業・一部オンライン
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	後期
教員名	各担任	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

公務員試験合格を目指し、教養力の定着を図る。模擬試験に対する意識付けを必ず行い、各クラスが切磋琢磨し合う環境作りを行う。授業で習ったことを確実に点数に繋げられるように、模擬試験に目を通しポイントを絞った授業を実施する。

## 2. 授業計画

(1時限 45分 ×

81回 =

3645分

5単位

時間	指導単元	時間	指導単元	時間	指導単元
1	第1回校内模試	41	第11回校内模試	81	予備日
2	解説授業	42	解説授業	82	
3	解説授業	43	解説授業	83	
4	解説授業	44	解説授業	84	
5	第2回校内模試	45	第12回校内模試	85	
6	解説授業	46	解説授業	86	
7	解説授業	47	解説授業	87	
8	解説授業	48	解説授業	88	
9	第3回校内模試	49	第13回校内模試	89	
10	解説授業	50	解説授業	90	
11	解説授業	51	解説授業	91	
12	解説授業	52	解説授業	92	
13	第4回校内模試	53	第14回校内模試	93	
14	解説授業	54	解説授業	94	
15	解説授業	55	解説授業	95	
16	解説授業	56	解説授業	96	
17	第5回校内模試	57	第15回校内模試	97	
18	解説授業	58	解説授業	98	
19	解説授業	59	解説授業	99	
20	解説授業	60	解説授業	100	
21	第6回校内模試	61	第1回統一模試	101	
22	解説授業	62	解説授業	102	
23	解説授業	63	解説授業	103	
24	解説授業	64	第2回統一模試	104	
25	第7回校内模試	65	解説授業	105	
26	解説授業	66	解説授業	106	
27	解説授業	67	第3回統一模試	107	
28	解説授業	68	解説授業	108	
29	第8回校内模試	69	解説授業	109	
30	解説授業	70	第4回統一模試	110	
31	解説授業	71	解説授業	111	
32	解説授業	72	解説授業	112	
33	第9回校内模試	73	第5回統一模試	113	
34	解説授業	74	解説授業	114	
35	解説授業	75	解説授業	115	
36	解説授業	76	第6回統一模試	116	
37	第10回校内模試	77	解説授業	117	
38	解説授業	78	解説授業	118	
39	解説授業	79	予備日	119	
40	解説授業	80	予備日	120	

## 3. 評価方法

出席(出席率75%以上)	}	100%	備考欄
学内模擬試験平均点 60%			
統一模擬試験平均点 40%			

## 4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	校内模擬試験 統一模擬試験		
著者名		出版社	株式会社ウイネット

## 5. 実務教員の経歴

無
---



2021年6月4日

科目名	コミュニケーション研修 I	必選/形式	必須 / 対面授業・一部オンライン
対象クラス	警察・消防学科1年:全コース	開講時期	通年
教員名	松田 渉/粕谷 草太	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

- ・様々な体験授業、学校行事を通して、協力精神や公平・公正な精神を養う。
- ・様々な体験授業、学校行事を通じて仲間や教員とのコミュニケーション能力を養う。

## 2. 授業計画 (1時限 45分 × 21回 = 945分 3単位)

時間	指導単元	時間	指導単元	時間	指導単元
1	オリエンテーション	41	夏フェス企画参加	81	海外研修・海外研究
2	オリエンテーション	42	夏フェス企画参加	82	海外研修・海外研究
3	オリエンテーション	43	夏フェス企画参加	83	面接対策授業
4	オリエンテーション	44	夏フェス企画参加	84	面接対策授業
5	オリエンテーション	45	夏フェス企画参加	85	面接対策授業
6	オリエンテーション	46	夏フェス企画参加	86	面接対策授業
7	実践行動学 I	47	県消防学校査閲式見学	87	面接対策授業
8	実践行動学 I	48	県消防学校査閲式見学	88	面接対策授業
9	実践行動学 I	49	県消防学校査閲式見学	89	実践行動学 II
10	実践行動学 I	50	Cリーグ運動会	90	実践行動学 II
11	実践行動学 I	51	Cリーグ運動会	91	実践行動学 II
12	実践行動学 I	52	Cリーグ運動会	92	実践行動学 II
13	視察研修	53	Cリーグ運動会	93	実践行動学 II
14	視察研修	54	Cリーグ運動会	94	実践行動学 II
15	視察研修	55	Cリーグ運動会	95	実践行動学 II
16	視察研修	56	Cリーグ運動会	96	
17	視察研修	57	NCOOLスポーツ大会	97	
18	視察研修	58	NCOOLスポーツ大会	98	
19	視察研修	59	NCOOLスポーツ大会	99	
20	視察研修	60	NCOOLスポーツ大会	100	
21	視察研修	61	NCOOLスポーツ大会	101	
22	視察研修	62	NCOOLスポーツ大会	102	
23	視察研修	63	海外研修・海外研究	103	
24	視察研修	64	海外研修・海外研究	104	
25	視察研修	65	海外研修・海外研究	105	
26	視察研修	66	海外研修・海外研究	106	
27	視察研修	67	海外研修・海外研究	107	
28	視察研修	68	海外研修・海外研究	108	
29	夏フェス企画参加	69	海外研修・海外研究	109	
30	夏フェス企画参加	70	海外研修・海外研究	110	
31	夏フェス企画参加	71	海外研修・海外研究	111	
32	夏フェス企画参加	72	海外研修・海外研究	112	
33	夏フェス企画参加	73	海外研修・海外研究	113	
34	夏フェス企画参加	74	海外研修・海外研究	114	
35	夏フェス企画参加	75	海外研修・海外研究	115	
36	夏フェス企画参加	76	海外研修・海外研究	116	
37	夏フェス企画参加	77	海外研修・海外研究	117	
38	夏フェス企画参加	78	海外研修・海外研究	118	
39	夏フェス企画参加	79	海外研修・海外研究	119	
40	夏フェス企画参加	80	海外研修・海外研究	120	

## 3. 評価方法

出席	100%	} 100%	備考欄 ・ ・ ・
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	0%		
中間試験	—		
期末試験	0%		

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	—	出版社	—
著者名	—		

## 5. 実務教員の経歴

無
---

2021年6月4日

科目名	キャリアデザイン	必選/形式	必須 / 対面授業・一部オンライン
対象クラス	警察・消防学科1年:全コース	開講時期	通年
教員名	松田 渉/粕谷 草太	実務授業の有無	無

## 1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

本科目はライブ配信による遠隔授業形式により実施する。

- ・希望職種に対する最終合格までのビジョン形成。
- ・公安系公務員、一般行政職公務員等について、幅広く職業・受験・将来像について理解する。
- ・ボランティア等、自分のできる地域貢献方法やその企画等について、自ら考え自ら行動する力を養う。またその実施。

出欠確認/課題配布&提出/質問受付等は全て授業管理システム(MS Teams)を通じて行うものとする。

## 2. 授業計画

(1時限 45分 ×

125回 = 5625分

8単位

時間	指導単元	時間	指導単元	時間	指導単元
1	公安系公務員試験について:受験科目と学習方法	41	面接演習:学生同士・学生と教員	81	陸上自衛隊体験入隊:振り返り
2	公安系公務員試験について:受験科目と学習方法	42	面接演習:学生同士・学生と教員	82	民間就職研究
3	公安系公務員試験について:受験科目と学習方法	43	面接演習:学生同士・学生と教員	83	民間就職研究
4	一般行政公務員試験について:受験科目と学習方法	44	面接演習:学生同士・学生と教員	84	民間就職研究
5	一般行政公務員試験について:受験科目と学習方法	45	面接演習:学生同士・学生と教員	85	夏の体験フェスタ等イベント準備
6	一般行政公務員試験について:受験科目と学習方法	46	面接演習:学生同士・学生と教員	86	夏の体験フェスタ等イベント準備
7	公安系公務員試験について:OBの事例研究	47	面接演習:学生同士・学生と教員	87	夏の体験フェスタ等イベント準備
8	公安系公務員試験について:OBの事例研究	48	面接演習:学生同士・学生と教員	88	夏の体験フェスタ等イベント準備
9	公安系公務員試験について:OBの事例研究	49	面接演習:学生同士・学生と教員	89	夏の体験フェスタ等イベント準備
10	一般行政公務員試験について:OBの事例研究	50	地域貢献研究:出身地・受験先	90	夏の体験フェスタ等イベント準備
11	一般行政公務員試験について:OBの事例研究	51	地域貢献研究:出身地・受験先	91	夏の体験フェスタ等イベント準備
12	一般行政公務員試験について:OBの事例研究	52	地域貢献研究:出身地・受験先	92	夏の体験フェスタ等イベント準備
13	履歴書・ESの取り組み方:履歴書	53	地域貢献研究:出身地・受験先	93	夏の体験フェスタ等イベント準備
14	履歴書・ESの取り組み方:履歴書	54	地域貢献研究:出身地・受験先	94	夏の体験フェスタ等イベント準備
15	履歴書・ESの取り組み方:履歴書	55	地域貢献研究:出身地・受験先	95	公務員模擬試験への取り組み
16	履歴書・ESの取り組み方:ES:志望動機	56	地域貢献研究:出身地・受験先	96	公務員模擬試験への取り組み
17	履歴書・ESの取り組み方:ES:志望動機	57	地域貢献研究:出身地・受験先	97	OB・2年生講話、座談会
18	履歴書・ESの取り組み方:ES:志望動機	58	地域貢献研究:出身地・受験先	98	OB・2年生講話、座談会
19	履歴書・ESの取り組み方:ES:自己PR	59	地域貢献研究:出身地・受験先	99	OB・2年生講話、座談会
20	履歴書・ESの取り組み方:ES:自己PR	60	受験先研究:人口・災害発生件数等	100	バーチャル海外研修
21	履歴書・ESの取り組み方:ES:自己PR	61	受験先研究:人口・災害発生件数等	101	バーチャル海外研修
22	履歴書・ESの取り組み方:ES:特技・資格・その他	62	受験先研究:人口・災害発生件数等	102	バーチャル海外研修
23	履歴書・ESの取り組み方:ES:特技・資格・その他	63	受験先研究:人口・災害発生件数等	103	バーチャル海外研修
24	履歴書・ESの取り組み方:ES:特技・資格・その他	64	受験先研究:人口・災害発生件数等	104	バーチャル海外研修
25	面接試験研究:受験報告書等	65	受験先研究:人口・災害発生件数等	105	バーチャル海外研修
26	面接試験研究:受験報告書等	66	受験先研究:人口・災害発生件数等	106	バーチャル海外研修
27	面接試験研究:受験報告書等	67	受験先研究:人口・災害発生件数等	107	バーチャル海外研修
28	面接試験研究:受験報告書等	68	受験先研究:人口・災害発生件数等	108	バーチャル海外研修
29	面接試験研究:受験報告書等	69	受験先研究:人口・災害発生件数等	109	バーチャル海外研修
30	面接試験研究:受験報告書等	70	国内視察研修研究:質問内容等まとめ	110	バーチャル海外研修
31	面接試験研究:受験報告書等	71	国内視察研修研究:質問内容等まとめ	111	バーチャル海外研修
32	面接試験研究:受験報告書等	72	国内視察研修研究:質問内容等まとめ	112	バーチャル海外研修
33	面接試験研究:受験報告書等	73	国内視察研修研究:質問内容等まとめ	113	バーチャル海外研修
34	面接試験研究:受験報告書等	74	国内視察研修研究:振り返り	114	バーチャル海外研修
35	面接演習:学生同士・学生と教員	75	国内視察研修研究:振り返り	115	バーチャル海外研修
36	面接演習:学生同士・学生と教員	76	県警機動隊見学:振り返り	116	バーチャル海外研修
37	面接演習:学生同士・学生と教員	77	県警機動隊見学:振り返り	117	バーチャル海外研修
38	面接演習:学生同士・学生と教員	78	航空自衛隊救難隊:振り返り	118	バーチャル海外研修
39	面接演習:学生同士・学生と教員	79	航空自衛隊救難隊:振り返り	119	バーチャル海外研修
40	面接演習:学生同士・学生と教員	80	陸上自衛隊体験入隊:振り返り	120	バーチャル海外研修

## 3. 評価方法

出席	90%	100%	備考欄 ・ライブ配信授業は学生からの返信機能にて出席確認する。 ・課題提出はクラスLINEへ写真添付を持って提出扱いとする。 ・各種連絡、質問等については、各担任よりTeams若しくはクラスLINEを用いて双方向の対応を実施する。
授業貢献度	0%		
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	0%		
期末試験	0%		

## 4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	自作プリント等	出版社
著者名		

## 5. 実務教員の経歴

無
---